



代表取締役社長執行役員

塚越英行

## Top Message

# “穀物ソリューション・カンパニー Next Stage” へ!

昭和産業は1936年の創立以来、大地の恵みである小麦、大豆、菜種、トウモロコシなどの穀物を、小麦粉、プレミックス、植物油、糖化製品、配合飼料などに加工し、皆様の食卓へお届けする事業に取り組んできました。「人々の健康で豊かな食生活に貢献する」というグループ経営理念のもと、原料の調達から生産、研究開発、販売など、当社独自のビジネスモデルによるシナジー効果を生かし、「穀物ソリューション・カンパニー」として、食の安全・安心、安定供給といったあらゆる食の課題と向き合い、解決に努めてまいりました。

2017年、昭和産業グループは、さらなる発展のため、創立90周年にあたる2025年度のありたい姿（長期ビ

ジョン）「SHOWA Next Stage for 2025」を策定しました。長期ビジョンの展開の方向は、「基盤事業の強化」、「事業領域の拡大」、「環境負荷の低減」、「プラットフォームの再構築」、「ステークホルダーエンゲージメントの強化」の5つです。長期ビジョンの実現に向けては、中期経営計画を3次にわたり展開してまいります。

全てのステークホルダーに満足を提供する“穀物ソリューション・カンパニー Next Stage”を目指して、私たち一人ひとりがベクトルを合わせ、社会から信頼される企業グループであり続けるために努力してまいります。今後とも、皆様のご愛顧、ご支援を心よりお願い申し上げます。

## 長期ビジョン「SHOWA Next Stage for 2025」

### 「SHOWA Next Stage for 2025」の位置付け

グループ経営理念に基づき策定し、当社90周年を迎える2025年度の当社グループのありたい姿を示すものです。

### グループ経営計画体系



### ありたい姿

全てのステークホルダーに満足を提供する  
“穀物ソリューション・カンパニー Next Stage”

～幹を太くし、枝葉を広げ、世の中のためになる果実を育てる～

### 方針

昭和産業グループならではの穀物ソリューションを深化させるとともに、ESG視点での取り組みも強化し、企業価値の向上に努めてまいります。

長期ビジョン (ありたい姿)  
**SHOWA Next Stage for 2025**

